

No.とプログラム名	No.54 「ペーパータワーチャレンジ！」
実施日・回数	8月7日（水）午前・午後、8月8日（木）午前・午後 計4回実施
会場	【中区】 公益財団法人横浜市建築保全公社 会議室
参加児童数	83人
企業・団体等名	公益財団法人横浜市建築保全公社 技術部 企画調整課
参加の目的 (150文字程度)	ものづくりの魅力、建物に愛着を持ち大切に使うこと及び建設業の社会的な重要性を知ってもらうこと（将来の担い手確保）

プログラム内容

はじめに職員から建物やタワーについての講話を聞いたあと、制限時間内に新聞紙6枚で高いタワーを建設するという課題に3～5人のチームで挑戦しました。

当日の流れ

- 1 5分 : 開会の挨拶 注意事項
- 2 10分 : 職員講話
- 3 5分 : チーム名決定
- 4 10分 : 休憩
- 5 45分 : 練習チャレンジ・本番チャレンジ
- 6 10分 : 計測タイム
- 7 10分 : 休憩
- 8 20分 : 振り返り会 表彰式 閉会の挨拶



開会の挨拶



保護者待機室

参加児童の感想

- ・最初は仲良くできなかったが、チーム名を決めたり、休憩時間に仲良くなれた。
- ・ペーパータワー作りは、役割を分担して取り組んだ。
- ・ほかのチームにタワーを見られないよう背中で隠しながら作った。
- ・初めてのお友達と協力できるか不安だったが、仲良くできて良かった。
- ・去年も参加して楽しかったから、今年も参加できて嬉しかった。
- ・家に帰ってから家族と作ってみたい。

子ども
アドベンチャー
カレッジ
2024



ペーパータワー作り



職員講話



表彰式

団体の気付きや感想

- ・最初はおとなしかった子どもたちも、時間の経過とともに賑やかに楽しそうに（時々けんかしながら）活動していました。
- ・初対面とは思えないほどチームワークを発揮して活動していました。
- ・子どもたちの想像力や学生サポーターの取り組みに、私たちも気付くことや学ぶことが多く今後につなげたいと思います。

学生サポーターの気付きや感想

- ・学生サポーターに、受付補助、チーム活動中のコーディネーター、及び振り返り会の司会進行を担当してもらいましたが、プログラムの目的や意図をしっかりと理解して取り組んでいました。
- ・振り返り会では、子どもたちから感想を発表してもらうだけでなく、それぞれのチームの良いところを子どもたちに伝えるように具体的に言葉を選びながら笑顔で発表しました。
- ・子どもたちが楽しく取り組めるよう、前向きな姿勢で取り組み、学生サポーターも楽しんでいました。
- ・学生サポーターから「組織の立場でイベントを運営する苦労や楽しさと、今後の進路選択や将来に活かせることを多く学ぶことが出来た」との感想を頂きました。

子ども アドベンチャー カレッジ 2024



振り返り会（学生サポーター司会）



振り返りの発表（学生サポーター進行）